

子宮がん検診専用オプション

おすすめ

[頸部に追加]

経腔超音波(エコー)検査

検査料金 4,290円(税込)

見つかる疾患

子宮の病気(子宮筋腫・子宮ポリープ・子宮内膜症・子宮がんなど)
卵巣の病気(卵巣のう腫・卵巣がんなど)

検査方法

腔内に細長いプローブ(探触子)を挿入し超音波で検査します。

子宮体部検査 + 経腔超音波(エコー)検査

お得なセット受診です
45歳以上の方におすすめ

検査料金 5,610円(税込)

- 子宮内膜細胞診(子宮体がん検査)は経腔超音波検査を併せて評価することで、より精度の高い検査を行うことができます。
- 子宮頸部・体部だけでなく、卵巣も確認できることで、子宮や卵巣に対する総合的な異常の発見が可能となります。
- 抗血栓薬・抗凝固薬を服用中の方は子宮体部の検査は受診できません。

2026年度より体部単独での案内はしていません。



HPV(エイチピーブイ)検査

検査料金 4,290円(税込)

30歳~65歳以上の方におすすめ

HPV検査とは

子宮頸がんの原因ウイルス(HPV:ヒトパピローマウイルス)に感染しているかどうかを調べる検査です。
子宮頸がん検診「細胞診検査」は、がんになる手前の状態(前がん病変)の発見率は約70%程ですが、「HPV検査」と併用することで前がん病変の診断の精度をさらに上げることができます。

検査方法

子宮の細胞を採取し、ウイルスの感染を確認します。
※子宮頸がん検診と同時に実施するため、検査材料の採取は一度のみであり、追加検査はありません。

詳しい検査説明及びQ&Aはホームページにてご確認いただけます。

